

日本共産党福知山市議員

きし百合子活動報告 NO.33

2021年3月 発行:福知山市議会議員 紀氏百合子

福知山市夜久野町 2262 電話/FAX 37-1730

携帯 080-6172-0857 Mail dmggc808@yahoo.co.jp

Facebook「紀氏百合子」 Twitter「きし百合子」

「後期高齢者医療費窓口の2割負担の中止
を求める意見書の提出に関する請願」

請願者 年金者組合福知山支部・福知山健康友の会

政府が75歳以上の単身で年収が200万円、夫婦で320万円以上の医療費負担を1割から2割に上げるもので、福知山市では約2200人が影響を受けます。経済的理由から受診控えを引き起こし健康と命にかかわるため、請願に賛成しました。



★賛成少数で不採択……金澤栄子議員が賛成討論

予算の概要

◆令和2年度一般会計3月補正予算

前倒し予算(事業実施は次年度) 総額3,7億円増額 新型コロナ対策2400万円(学校の感染予防保険衛生用品等) 道路整備、ため池危機管理対策、担い手確保経営支援、小中学校改修事業

総額2・5億円の減額 コロナ対策で緊急資金貸付事業3600万円増、国補助金の減額、予算の見込み減など

◆令和3年度当初予算 一般会計は総額401億円

- ・新型コロナウイルス感染症対策とコロナワクチン接種事業2.6億円
- ・地域貢献型エネルギー推進事業3500万円、街路灯、庁舎、学校、公園のLED化推進8700万円
- ・スマートシティ推進(自治会、有害獣対策、消防団)1450万円
- ・公共施設長寿命化事業3.6億円、小中学校改修7100万円、内水対策事業(大江地域)4.5億円、公共施設民間譲渡事業1億円、市道整備3.2億円 生活保護費1.7億円 有害獣捕獲事業1億円

国民健康保険会計71億円(国保料据え置き)・介護保険事業会計82億円
市民病院事業会計167億円



3月定例会

市長の重点テーマは、コロナ・カーボンゼロ再エネ100・スマートシティ
令和3年度当初予算 全会計総額865.9億円

一般会計401億円、特別会計192.7億円、企業会計272.2億円

3月定例会は、2月26日から3月29日まで開かれ、予算、条例、その他人事議案など53件全てが可決されました。日本共産党は、一般会計予算と後期高齢者医療費特別会計に反対しました。市民の請願には賛成しましたが賛成少数で不採択となりました。新型コロナ感染拡大が続く中、党市議団は代表質問や予算審査で定期的にを行うように提案しましたが、福知山市は国や京都府任せの対応でした。政府は1日1万件のPCR検査目標に対して千件の調査しかしておらず、本腰で取り組むことが求められています。

代表質問
中村初代議員

コロナから命を守る対策を
新規感染者が減少している今、社会的検査でリバウンドを防ぐことが必要です。福知山市の検査の状況について質しました。福祉保健部長は、3月中旬に高齢者・障害者入所施設職員の検査を実施すると答えました。

営業を守る地域経済対策を

市商工会などから聞き取った厳しい地域経済の状況を基に営業を守る対策を質しました。

産業政策部長は「福知山市時短要請協力金対象外事業者応援給付金事業」は希望も多く、予算が不足した場合は追加して、もれなく支給すると答えました。

生活困窮者の支援を急いで
生活福祉資金と総合支援資金が京都北部では一番多く3億円近く貸付けられていることから、さらに支援を強めること。また生活保護申請には扶養照会をしないことを求めました。

多様な性を尊重する
パートナーシップ制度を多様な性を尊重する施策について尋ねました。

人権推進室長は、パートナーシップ制度導入を検討課題としていると答弁しました。

ジェンダー平等(男女平等)の社会を
市長は、コロナ禍で女性の負担が増えていることや、世界でも日本は遅れていることにふれ、全ての人が性別に関係なく最大限に能力が発揮出来る社会をめざしていくと答えました。

*その他の質問「原子力災害から命を守るために」周辺部の交流拠点施設について

市道「農匠の郷やくの」は休業せず存続を
「都市と農村の交流拠点」として建設された夜久野荘を中心に6施設が指定管理で運営されてきたが、市は平成31年2月、「第3者評価委員会」から「公営の宿泊観光施設は不要。民間貸付もしくは売却を」の報告を受け、同年9月にはサウディングの実施、去年民間貸付業者を公募した。しかし応募者がいないまま、花あずき館を除く5施設は4月から休館に追い込まれる。旧町など周辺を切り捨てて福知山市の繁栄はあり得ない。市は約束を守って、農匠の郷の存続のため早急に対応すべきだ。

予算審査委員会
自由討論提案
紀氏百合子議員
道の駅「農匠の郷やくの」は休業せず存続を
「都市と農村の交流拠点」として建設された夜久野荘を中心に6施設が指定管理で運営されてきたが、市は平成31年2月、「第3者評価委員会」から「公営の宿泊観光施設は不要。民間貸付もしくは売却を」の報告を受け、同年9月にはサウディングの実施、去年民間貸付業者を公募した。しかし応募者がいないまま、花あずき館を除く5施設は4月から休館に追い込まれる。旧町など周辺を切り捨てて福知山市の繁栄はあり得ない。市は約束を守って、農匠の郷の存続のため早急に対応すべきだ。

4月から休館中の張り紙がされた
「都市と農村の交流拠点施設」夜久野荘二会計に
反対討論
塩見卯太郎議員

令和3年度一般会計予算は、コロナ感染症の再拡大防止と事業者・生活者・学生への支援の継続などは評価する。しかし、同和特別施策の法律が2002年失効して19年の今も、同和行政を継続していること、京都北中部の消防指令センターの統合は地域の安心・安全に問題があること、地域の交流拠点施設「農匠の郷やくの」の4月からの休止は認められないため、一般会計予算に反対。後期高齢者医療保険は制度に問題があるため賛成できない。

【予算審査委員会の質疑】

★中村初代議員

あと1年に迫った大江山鬼瓦工房等管理事業の今後は



大江山鬼瓦工房(大江町 佛性寺。市ホームページ)

大江支所長は、専門家による検討結果を受け、内部検討をしている。指定管理者とも協議し、議会や住民に報告をして、市の方向性を決めていきたいと答弁。中村議員は、地域になくてはならない施設。住民の声を聞き、存続するように求めました。

障害者雇用1000人のまちプロジェクト推進事業

障害のある人の雇用促進のための新しい重点事業です。

中村議員は、体制の強化や課題、具体的な年次目標を尋ねました。障害者福祉課長は、臨時職員を採用して体制を強化する。雇用促進とともに、定着の支援が課題だが、プロジェクトの中で定着に関する部会を作り、生活面への支援なども考えていく。令和5年度未達成を目標にしている。現在福祉的就労を含めて670名が就労している。毎年百名を検討すると答えました。

★金澤栄子議員

子どもの医療費予算の

減額部分で制度拡充を

令和元年度に府の制度拡充で、市の負担は令和3年度予算2200万円の減額になりました。金澤議員は、不要になった予算で、3歳から中学3年までの医療費を1日500円から他市並に月2000円に拡充する考えはないのか。と質しました。

子ども政策室は、京都子育て医療費が令和元年から拡充されたため、市が負担していた補助が

減額(不要となったが、医療費だけの観点でなく子育て支援全般で支援をしていく。と答えました)

特別教室のエアコン設置

事業はどうなるのか

金澤議員は、小・中学校施設改修費の内容と、特別教室のエアコン設置予算は入っているのかについて説明を求めました。教育委員会は、主な改修費は体育館のLED照明設置である。特別教室エアコンは、壁に穴をあけない移動式エアコンを実験的に置き、様子をみて再来年以降につなげたい。と答えました。



移動式エアコン(イメージ写真)

下豊富地域デマンド型乗合タクシーの今後は

バス路線のない下豊富地域では予約制の乗合タクシー導入の実証実験が、令和元年の秋から行なわれてきました。

金澤議員は、利用状況や今後の検討について質しました。

都市交通課は、令和2年度2月末までの利用人数は112名、補助額は29万4000円。7月頃に結果検証をして今後の検討をする。と答えました。

★紀氏百合子議員

つつじが丘・向野団地建替事業の「用地購入費」とは?

府営・市営のつつじが丘団地(160戸)と向野団地(73戸)をつ

つつじが丘団地に集約して建て替える事業は、令和3年度に民間事業者を公募し、4年度～8年度で建設工事と旧住宅の解体を予定しています。現市営住宅敷地内での建て替えなのに、予算に2088万円の用地購入費があるのはなぜかと質しました。建築住宅課長は、筆界未定地の中に民有地(464㎡)があつ

たため取得する。民有地はこれ1筆だけだと答弁しました。

下夜久野駅階段工事は延期
市有地返還のめどたらず

JR下夜久野駅は、入り口となっていた商業ビルが売却されるため、外側から直接JRの2階通路に上がる工事費2千万円を9月に計上しましたが、全部を減額する補正が出されたため、その理由を質しました。

都市交通課長は、ビルの所有者に貸し付けていた市有地の返還協議が難航しているためと答弁しました。

農匠の郷やくのの今後と

研修施設の利用について

3月末で5施設が休業となった「農匠の郷やくの」の今後と、休業中の施設の利用希望について。またメイン施設の休業で取り残された形になる高原市に支援はできないのかと質しました。夜久野支所長は、令和3年度中に活用事業者が決定できるように進めたいのでご支援をお願いしたい。研修施設の貸付は現在はい考えていないが、今後については、住民の方にご説明する中で協議はさせていただきたいと思う。高原市への支援は即答できないが、今後検討させていただきたい。と答弁しました。



単独で営業を続ける「夜久野高原市」(市ホームページ)

◆紀氏議員のその他の主な質問

●下夜久野駅前のコミセン跡地活用は住民の声を計画に。

●国道9号線夜久野改良(ちごの)区間の事業後、養豚団地跡地の活用は住民の声を計画に。

●「コミュニティファンド構築推進事業」とは?

●森林環境贈与税は、一般財源とせず、まず基金に積み立てを。

【予算委員会の総括質疑】

★塩見卯太郎議員

新型コロナウイルス再拡大防止対策と困窮者支援の継続を

緊急事態宣言が3月21日に解除されましたが、再拡大の動きもあり、感染封じ込めのため必要な大規模検査について、府と市の対応を質するとともに、コロナで困窮する事業者・市民・学生への支援の継続を求めました。答弁は次の通りでした。

福祉保健部長 府が高齢者・障害者の36施設、1850人にPCR検査、抗原検査を3月中に実施する。

産業政策部長 時短要請以外で売り上げ減少事業者222件の申請を受け付けた。今後も申請があれば予算獲得に努める。

福祉保健部長 生活困窮者への貸付事業を継続していく。

子ども政策監 国のひとり親家庭の支援が予定されており、正式通知を待って拡充していく。

市長公室長 学生への減免など生活実態に即して支援する。

【その他の議案から】

旧佐賀小学校の土地建物を株式会社社足立音衛門に売却

敷地面積 1万9426㎡

校舎など床延面積 2358㎡

価格 49,711,872円

【お知らせ】「新型コロナウイルス感染症支援制度(3月29日版)」の冊子は市役所のホームページから閲覧、印刷できます。

臨時議会

4月13日(火)・14日(水)

1人親家庭に給付金支給予算を全議員賛成で可決しました

5月11日(火)～14日(金)

市長議案は未定
議会の役員選挙(予定)